

一般会計予算決算常任委員会産業建設分科会審査日程

日時 令和元年6月17日（月）

産業建設常任委員会審査番号1終了後

場所 第1委員会室

●議案第52号 令和元年度山陽小野田市一般会計補正予算(第2回)について

審査番号① 経済部

- (1) 歳出（特定財源を含む）に係る説明
 - 7-1-2 商工労働課（歳入 22-1-9）
（地方債補正 工業団地整備事業債）
- (2) 歳出（特定財源を含む）に係る質疑

※歳出の説明をするときに特定財源がある場合は、歳入のページを示し、歳入についても説明をお願いします。

「小野田・楠企業団地への防火水槽の設置について」

【経済部商工労働課】

【経緯】

平成30年12月25日

- ・ 鈴秀工業(株)進出に伴う調印式（小野田・楠企業団地G-1、M、P区画）を開催した。

平成31年4月

- ・ 鈴秀工業(株)が新工場建設のため開発行為の許可申請を行ったところ、宇部山陽小野田消防局から新工場建設予定の区画の付近には消火栓が1基設置されているが、開発行為の許可申請に同意する水量に達していないとの指摘があった。
- ・ 市から宇部・山陽小野田消防組合に対して新工場完成までに消防水利を確保する旨の誓約書を提出し同意を得る。

令和元年5月

- ・ 鈴秀工業(株)の新工場建設に着手した。

【開発の許可申請に係る消防の同意の基準】

① 消火栓 1 m³/分以上かつ連続40分以上の給水能力が必要

② 防火水槽 40 m³以上

①または②のいずれかで、140mの半径の円で工場敷地を包含すること

※「宇部・山陽小野田消防組合開発行為に伴う消防水利施設の同意又は協議に関する事務処理要綱」に基づく

※現行の鈴秀工業(株)付近の消火栓の水量は、水道管の水の量が少ない時間帯で約0.8 m³/分となっている

【消防水利の確保の方法】

鈴秀工業(株)の新工場建設予定地付近に防火水槽を設置する。

【防火水槽設置のスケジュール】

令和元年 7月	測量調査開始
令和元年 9月	工事費の補正計上
令和元年10月	設置着手
令和2年 3月	完成
令和2年 5月	鈴秀工業(株)操業開始

【参考】

鈴秀工業(株) 山口第2工場の概要

取得面積	25,386.43 m ²
事業内容	精密異形磨棒鋼の製造
設備投資額	約30億円
従業員数	43名（最終51名）

鈴秀工業株の小野田・楠企業団地への進出に伴う防火水槽設置予定位置

